

令和2年度 岡崎市立東海中学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・部活動へ意欲的に参加する生徒が多く、顧問も熱心に指導に当たっている。
- ・校区の広さのため、最終下校時刻はやや早めに設定しており、再登校等はさせていない。

2 本校における課題

- ・冬期の部活動終了時刻が15時55分であり、活動時間の確保が難しい。
- ・クラブチームや道場に所属していたり、習い事をしていたりする生徒もおり、部活動への参加率にばらつきが見られる。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、部活動のねらいを明確に示し、安全で適切な指導運営体制を整える。
- ・校長は、各部活動の顧問、生徒の実情を把握し、必要に応じた支援をする。
- ・顧問は、生徒の健康・安全を第一に考え、生徒の現状に合った指導をする。

(2) 活動量（休養日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・活動日は、週4日以内とする。
- ・活動時間は、2時間程度までとする。

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・土曜日、日曜日のいずれかは、原則休養日とする。
- ・両日ともに練習日、練習試合としない。
- ・大会の参加等でやむを得ず土日とも活動する場合には、代替休養日を設定する。
- ・練習時間は3時間程度までとし、長時間（終日）練習をしない。なお、練習試合や大会への参加等により活動時間が長くなる場合には、気象状況や生徒の健康状態を考慮する。

ウ. 長期休業中

- ・土曜日、日曜日については、原則、活動しない。
- ・活動時間は、3時間程度までとし、原則、長時間（終日）練習はしない。

4 その他

(1) 保護者及び地域との連携

- ・休日、長期休業中の予定については、部活動通信等で早めに知らせるように努める。
- ・1学期に部活動保護者会を開き、各部活動の指導方針、活動計画、必要経費等を伝えられるようにする。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について、定期的に点検を行い、必要であれば、修理や買い替えなどを行う。
- ・熱中症を予防するために、適切な対応について夏前の職員会で周知徹底を図り、特に高温や多湿時には熱中症指数に留意し、十分に水分や塩分が補給できる休憩時間を確保したり、活動中止したりするなど対策を講じている。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在での部活動は行わないようにしている。
- ・事故が発生した場合には、応急処置を行い、速やかに管理職に連絡を入れる。必要であれば、病院への搬送等、適切な対応を徹底している。